**『日本救急医学会関東地方会誌』タイトルページ**

※原稿の種類をチェックし、各項目漏れなく記載してください。

□総　説　　□原　著　　□症例報告　 □調査報告　　□研究速報

1．タイトル

（英文タイトル）

2．著者名（共同著者も）

（英文著者名）

3．所属名（共同著者も）

（英文所属名）

4．キーワード（日本語とその対訳英語を3～5個記載、ただし論文タイトル中の語句は不可）

（日本語）

（英　語）

5．著者連絡先（ □勤務先 ・ □自　宅 、いずれかを選択）

　〒

TEL 　　FAX　　　　　　　　　　　　　　mail address:

編集委員会記入項目

受付（ 　　　　年　　月　　日） 受理（　 　　　年　　月　　日）

採用（　 　　　年　　月　　日） 掲載予定　　　 巻　　　　　号

6．投稿規定に従い、漏れなくチェックのうえ投稿して下さい。研究速報は、（3）～（5）のチェックは不要。

　※ 記載漏れの場合、不受理あり。

（1）原稿サイズはA4 判（本文40 字×30 行）である。 □

（2）引用文献および本文中の文献番号は正しく記載している（参考文献は認めない）。 □

（3）和文抄録（総説・原著論文500字以内、症例・調査報告400字以内）は規定通りである。 □

（4）英文抄録（総説・原著論文200語以内、症例・調査報告150語以内）は規定通りである 。 □

（5）原稿記載順序 ⇒ ①和文抄録（　）枚、②英文抄録（　）枚、③本文（　）枚、④文献（　）枚、

⑤図の説明（　）枚、⑥表（　）枚:表の説明は表に含む、⑦図（　）枚、総頁数（　）

（6）研究速報は英文抄録不要、本文（　）枚、図表（　）枚、 和文抄録（　）枚

（7）倫理規定は、投稿規定を遵守している。 □

（8）共著者を含む全執筆者が「投稿時利益相反申告書」（ホームページからダウンロード）を添付するとともに、

本文末尾に利益相反関係の有無を明記している。 □

注）投稿の際、利益相反が有る全著者の申告書を投稿著者が1つのファイルにまとめて投稿すること。

（9）論文内容が学会・研究会の口演（またはポスター）で発表されたものである（□はい、□いいえ）。

はい の場合、第　 回　　　　　　　　　　　 　　　　（20　 年　 月　 日、於　 　 ） □

（10）上記発表に関連した抄録があれば写しを添付してある。 □

（11）本投稿論文は前記全執筆者が共同で書いたものであり、今までに他誌に発表したことはなく、

また他誌に投稿中でもない。 □

7．全執筆者の会員・非会員の確認（上記(9)に該当する場合、デジタル入力可）。

　 本学会員には、□にチェックを入れて下さい。

　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　　　　　　　執筆責任者（筆頭著者または指導者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□

* □

* □

* □

＊執筆者が7名以上の場合はこの用紙をコピーしてご記入ください

指導者(corresponding author)：氏名（　　　　　　　）メールアドレス（　　　　　　　　　　）

9．投稿に際してのご意見、ご希望など

◎ 投稿先： **qq\_kanto\_edit@herusu-shuppan.co.jp**